

ぶどう特報#3



長野市の桜は 4/8(平年より3日早い)に開花し、営農センター前の桜は4/11に開花しました。営農センター前の 桜の開花から概ね2週間(目安)で巨峰の発芽(平岡)となります。園地で生育状況が違うため、生育状況を良く確認し、 防除散布遅れのないように計画的に進めてください。

年度	巨峰発芽	シャイン発芽	巨峰開花	シャイン開花	特記
平年	4/24	4/28	6/4	6/8	過去 10 年平均値(H27~R6)
2024 (R6)	4/22	4/23	6/2	6/6	平年比-3~5日 夏日観測により生育が 急激に進み発芽期が早まった。
2025 (R7)	4/23頃	4/26頃	6/3頃	6/6頃	平年並みの予想

【特別散布(共通)樹幹塗布 コナカイガラムシ類対策】

散布時期	5月初旬					
	水 20 mℓ	散布日	: 月			
散布薬剤	アルバリン顆粒水溶剤 20g(幼果期まで・1回)					
	※ 水:アルバリン = 1:1 で調合	散布量	:	<u>Q</u>		
散布量	1 樹あたり 20~40g					
	*目安:直径 10 cm以上の樹で薬液 20g、直径 20 cm以上の樹で薬液 40g					
適用病害虫	コナカイガラムシ類・クビアカスカシバ					
	① 主幹分岐部下 30~50 ㎝程度粗皮削りし塗布する。			アルバリンとガットサイド 併用方法		
	② ガットサイド S(原液~1.5 倍液)を塗布した場合はアルバリン顆点を右図の位置に塗布する。 *注意:重ね塗りしない・混用して塗り		50 c m 以 上	アルバリン		
注意事項	③ ハケを立てて泡を立てるように塗る。※毛先を寝かせて塗ると薬液がすい。	100 100 100	」 少しあける ガット			
	④ 晴天日が塗布後に数日続く日をねらって実施する。*流亡防止	地面	<u></u>			

【第2回 定期散布 *対象:シャインマスカット・クイーンルージュ®等】

散布時期	発芽直後(5月上旬頃) 散布目安 4/29~5/4 頃 <u>*</u>	生育状況を確認して散布					
散布薬剤	水 100ℓ	散布日:月日日					
	展着剤(ハイテンパワー) 10 mℓ	HX10-1- 73					
	劇モスピラン顆粒水溶剤 50g (14日前・3回)	散布量: ℓ					
散布量	300 l / 10a						
適用病害虫	ツマグロアオカスミカメ・カイガラムシ類						
注意事項	① 訪花昆虫保護のため、早朝の散布を厳守する。						
	② モスピラン顆粒水溶剤に代えてスミチオン水和剤 40 の 1,000 倍(21 日前、2回)を使用しても良い。尚、スミチオン水和剤 40 を散布する場合は、訪花昆虫保護のため開花期を迎えている隣接園への飛散防止対策(防風ネット設置・下草刈り等)を講じ、早朝散布を厳守する。						
	③ 散布適期: 園内の3割程度が右写真の状態に到達した頃 ⇒						

【第3回 定期散布 *対象:シャインマスカット・クイーンルージュ®等】

散布時期	展葉3枚目頃 *生育状況を確認して散布								
NA TOUT XA	シャインマスカット他散布目安:5/8~5/13頃(巨峰他は3日程度早い)								
散布薬剤	水 100 <i>ℓ</i>	散布日:	月	<u>B</u>					
	展着剤(ハイテンパワー) 10 mℓ	散布量:		<u>Q</u>					
	トレノックスフロアブル 100 mℓ (60 日前・2回)								
	劇ダイアジノン水和剤 34 100g(30日前・2回)								
散布量	300 l / 10a								
適用病害虫	黒とう病、べと病・晩腐病								
	クワコナカイガラムシ若齢幼虫								
	散布適期:園内の3割程度が下写真の状態に到達した頃								
注意事項									

※ 栽培日誌の配布があるまでは、ぶどう特報に散布日・散布量を記録し、保管するようにお願いします。 露地の栽培日誌は8月上旬配布予定です。

次回特報(予定):5月1日頃 展葉6枚目の定期散布